第4回
充電インフラ整備促進に関する検討会
資料

【本日の内容】

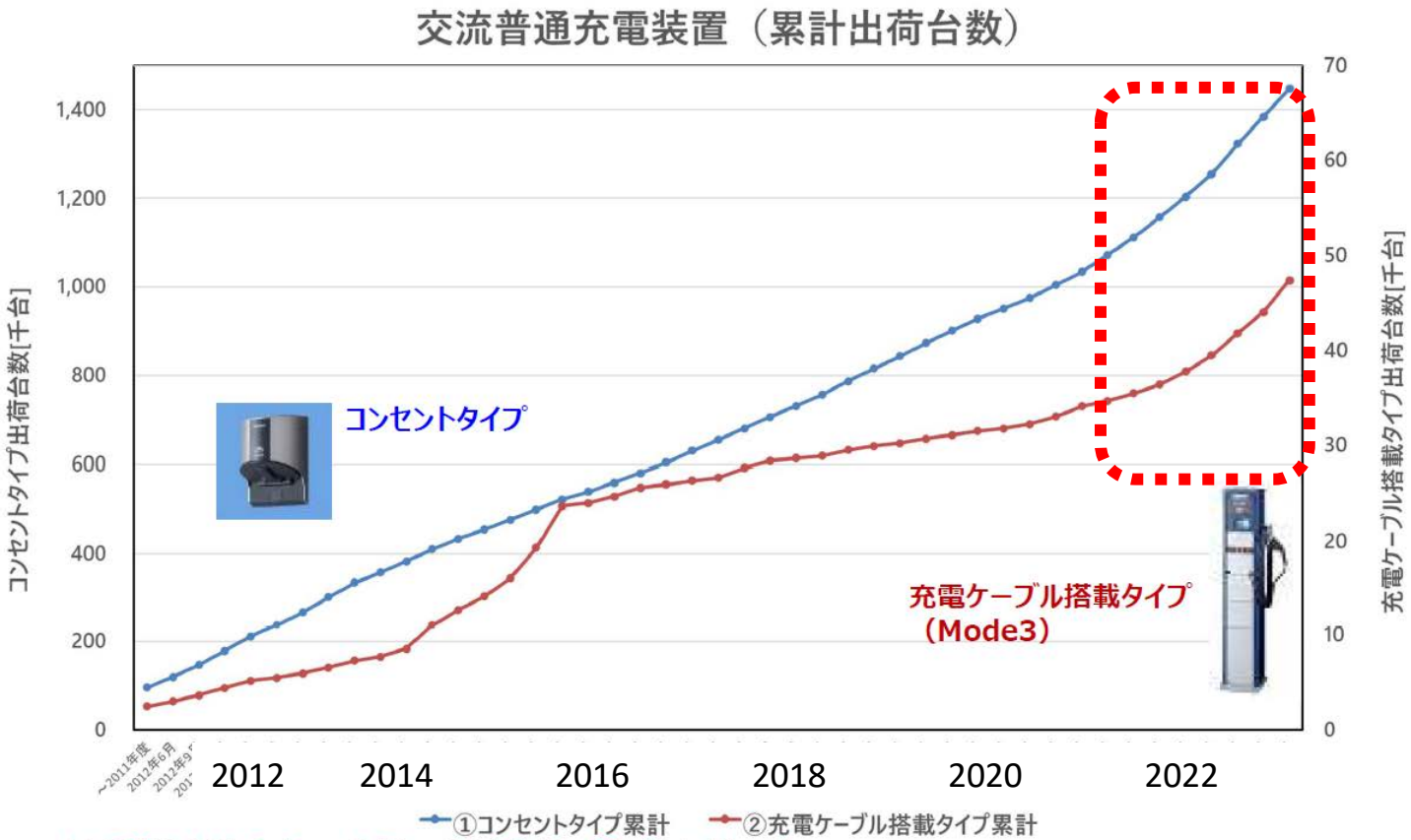
①はじめに
②認識している技術課題
③普及面の課題

2023年 7月19日

一般社団法人 電動車両用電力供給システム協議会
Electric Vehicle Power Supply System Association：EVPOSSA

①はじめに

電動車両用電力供給システム協議会、略称：EVPOSSA（イーブイポッサ）は、普通充電およびV2Hに関わるメーカーやシステムベンダー、施工者の業界団体です。普及面と技術面において活動しています。



※本統計は当協会加入企業の実績数値に基づく台数です。

②認識している技術課題（充電器メーカー視点）

１．バリアフリー対応
公共用の普通充電器においてEVPOSSAが発行する「充電器設計参考資料（設置・施工）」を2023年1月に改訂し、ユニバーサルデザインについてのガイドライン項目を追加。

２．特定計量制度（従量課金）への対応
EVPOSSA技術部会で試験や検査に関するガイドラインを策定中。

３．6kW超普通充電器
JARI認証の上限50A（10kW）への引き上げ内容を共有しつつ、個社にて対応を準備中。
電安法に適合（PSEマーク）した高電流対応コネクターケーブルが入手可能になれば、対応するメーカーが出てくるものと推察。

４．遠隔制御
EV充電器のDR対応について資源エネルギー庁との意見交換をしつつも、実際の製品対応はメーカー個社によるものとして、EVPOSSAとしては現時点で統一的な方向性を持たず。

５．通信プロトコルの統一
現状EVPOSSAで議論はしておらず個社の対応領域と認識。ただ、サービサーより特定のプロトコルが望まれており、各社がそれに対応するといった現在の動きにより、統一的な方向性を持たずとも、市場の中でより良いもの・使いやすいものが選別されていくものと思料。また、必要があれば各ネットワークが相互連携していくものと推察。

③普及面の課題

■補助金制度への要望

①絶対額の増額
②複数年度対応
③充電器本体以外の外部装置（デマンドコントロール、課金認証等）の補助対象化

ＥＶ充放電器の更なる普及拡大に向け、継続的に議論・協議させていただきたく、引き続きよろしくお願い致します。